

ほけんだより 11月

太陽の子保育園平成26年11月

色づき始めた木々が、見慣れた景色をいろいろとっています。いろとりどりの葉っぱは、形もさまざまで子どもたちは興味しんしん。季節限定の宝物を楽しむ心を大切に育てたいですね。

かぜをひきやすいのはこんなとき

- 身近に、かぜの人がいるとき
- 疲れているとき
- 睡眠不足のとき

もしかしたら、かぜ、かも…

- きげんが悪い
- 食欲がない
- 元気がない

かぜの季節です

RSウイルス感染症

RSウイルスに感染することで起きる呼吸器の感染症です。2歳までにほぼ100%の子どもが、少なくとも一度は感染すると言われています。

●感染経路
飛沫感染と接触感染があります。

●症状
初めて感染したときは、せきや鼻水などの症状が見られ、多くの場合1週間程度で回復しますが、悪化すると、喘鳴、呼吸困難症状などが見られる場合もあります。

再び感染したときは、多くの場合、発熱、せき、鼻水などの症状が見られますが、1週間程度で回復します。

●治療法
この感染症に対するワクチンはありません。症状をやわらげるための治療が行なわれます。

●予防法
飛沫感染の対策には、マスクを着用し、せきエチケットを行ないましょう。

接触感染の対策として、おもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒しましょう。

また、流水・せっけんによる手洗いや、アルコール製剤を用いた消毒を徹底して行ないましょう。

くり返し感染する場合があります

RSウイルス感染症は、最初の感染で十分な免疫ができずに、何度も感染することがあります。2度目以降の感染では、初めの感染にくらべて、症状が重くならない場合が多く、感染していることに気がつかないこともあります。

0歳児健康診断

11月14日(金)
12時30分～



水痘(水ぼうそう)

●症状
発しんが、体や頭皮、口の中などにあらわれます。

●治療法
抗ウイルス薬が用いられます。

●予防法
ワクチンによる予防が可能です。

●感染経路
空気感染、飛沫感染、接触感染があります。



2014年10月1日から、水痘ワクチンが定期接種になりました！

生後12月から生後36月まで(1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日まで)の子どもを対象に、水痘ワクチンが定期接種となりました。水痘にかかったことのある子どもは、水痘に対する免疫を獲得していると考えられることから、基本的には定期接種の対象外となります。

詳しくは、実施主体であるお住まいの市町村にお問い合わせください。

10月の感染症

- 溶連菌感染症…6名
- RSウイルス…1名
- 水痘…1名
- ヘルパンギーナ…2名

急な発熱の子が多く見られた

アレルギーのしくみ

通常の状態
免疫の働きで病気を起こしたり、体に害を与えるものに反応して追いつく。

アレルギーの状態
免疫の働きが敏感で体に害がないものにもまで反応し、症状を起こす。

免疫のしくみ
体に侵入しようとするものを見つけて、やっつけたり、追いついたりして、体を守るしくみ

そのほかに、ハウスダスト、動物の毛やフケ、かび、化学物質も、アレルギー症状の原因になります。

どんな症状があるの？

- くしゃみ・鼻水・鼻づまり
- じんましん・皮膚のかゆみ
- 息苦しい、ぜんそく
- のどの違和感(イガイガする、飲み込みにくい など)…など

治療は？

症状に合わせた治療を行ないます。自己判断での除去食や民間療法ではなく、専門医の診察・検査を受け、治療することが大切です。

成長につれ、症状がおさまってくる場合がありますから、あせらず、経過を見守りましょう。